

## 高射部隊実弾射撃訓練における陸空協同訓練の実施について

9月16日（土）、航空自衛隊は、米国ニューメキシコ州マクレガー射場にて、高射部隊実弾射撃訓練(ASP)の一環として陸空協同訓練を実施しました。

本訓練では、実目標を使用した防空戦闘訓練を実施したほか、相互に連携して実弾射撃を実施することにより、統合防空ミサイル防衛能力の向上を図りました。今後、全ASP参加部隊が同様の陸空協同訓練を実施していく予定です。

航空自衛隊は、陸上自衛隊と連携しながら、我が国に対する各種ミサイル脅威に係る抑止力・対処力を一層強化し、引き続き練度の維持・向上のため、日々の練成訓練に取り組んでまいります。

